

山口県産業技術センター理事長賞

エコマス株式会社

所在地 宇部市

業種 ソフトウェア開発

代表者 代表取締役 あんどう安藤 りゅうま竜馬

代表者年齢 46歳

受賞の概要

「生産現場の最適化等に資するIoTシステムの開発」

IoTの活用においては、小規模工場のIoT導入検討、工事現場等のフィールドデータ収集等の短期間データ収集のニーズ、IoTを活用した工場や一次産業関連の生産性向上、品質管理のための長期間データ収集のニーズがある。

エコマス株式会社は、これらのニーズに対応するため、国際標準の通信規格IEEE1888^{*}の採用によりインターネットを有効活用し、①接続する機器を選ばず、②配線不要で容易に機器を設置でき、③更にはユーザーニーズに合わせたカスタマイズが自由でかつ拡張性の高い経済的なIoTシステム（Ecoemon（ECOmas Energy MONitoring system））を開発した。

県内の工業（砕石工場、食品工場）、農業（柑橘栽培）、土木・防災（法面すべり監視、ため池管理）などあらゆる場面へ導入されており、IoTにおける中核的な機能を提供し、今後のIoTの可能性を広げるシステムである。

事業としては、今後、現在導入している業種の横展開を行い、販売エリアも代理店の開拓による拡大を図っていくこととしている。

※ IEEE1888：ファシリティシステムにおいて、オープン化を前提としたエネルギー管理に視点を広げて開発された国際標準の通信規格。

開発したIoTシステム（Ecoemon）の全体イメージ

